

平成 30 年度水稲の生育状況(6 月 25 日調査 速報)

中央農業改良普及センター県域普及グループ

- 1 移植後、6 月第 1 半旬までは気温、日照時間も平年を上回って経過したが、6 月第 2 半旬～第 4 半旬までは気温・日照時間も平年を下回った。6 月第 5 半旬は気温・日照時間も平年を上回っている(図 1)。
- 2 県全体の生育は、草丈 35.8 cm で平年よりやや短く(平年差-2.9cm)、茎数は 401 本/m² で平年よりやや少ない(平年比 94%)。葉数は 8.1 葉で平年並(平年差-0.2 葉)であり、葉色も平年並(平年差-1.2 ポイント)である(表 1)。
- 3 県内の生育は、6 月第 2 半旬～第 4 半旬までの低温少照のため、移植時期や栽培方法による圃場ごとの生育差が大きいようである。目標茎数(20～30 本/株程度)を確保した圃場では、土壌の還元化を抑制し根を健全に保つため、速やかに中干しを行い、幼穂形成期までには終了すること。茎数が確保できていない圃場は、無理に中干しを実施しないこと。具体的には、今後の情報を参考のこと(農作物技術情報第 4 号, 6 月 28 日発行予定)。
- 4 1 か月予報(平成 30 年 6 月 21 日発表, 仙台管区气象台)によると、暖かい空気に覆われやすく、向こう 1 か月の気温は高い見込みである。向こう 1 か月の平均気温は高い確率が 60%、降水量は平年より多い確率が 40%、日照時間は平年より少ない確率が 40%と予想されている。

表 1 平成 30 年生育診断ほの地域別集計表(6 月 25 日調査) 各農業改良普及センター調べ

地帯名	草丈			茎数			葉数			葉色		
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年差 (cm)	本年 (本/m ²)	平年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年 (枚)	平年 (枚)	平年差 (枚)	本年	平年	平年差
北上川上流	34.4	36.8	-2.4	343	419	82%	8.0	8.0	0.0	39.5	40.3	-0.8
北上川下流	36.4	39.3	-2.9	419	427	98%	8.1	8.4	-0.3	38.9	40.2	-1.3
東 部	36.7	39.7	-3.0	459	462	99%	8.2	8.2	0.0	39.5	41.1	-1.6
北 部	35.0	39.0	-4.0	413	430	96%	8.0	8.0	0.0	37.0	39.0	-2.0
全 県	35.8	38.7	-2.9	401	426	94%	8.1	8.3	-0.2	39.0	40.2	-1.2

注 1: 平年値は原則として平成 25～29 年までの 5 か年の平均値を用いた。

注 2: 表中の数値は端数処理を行っている。

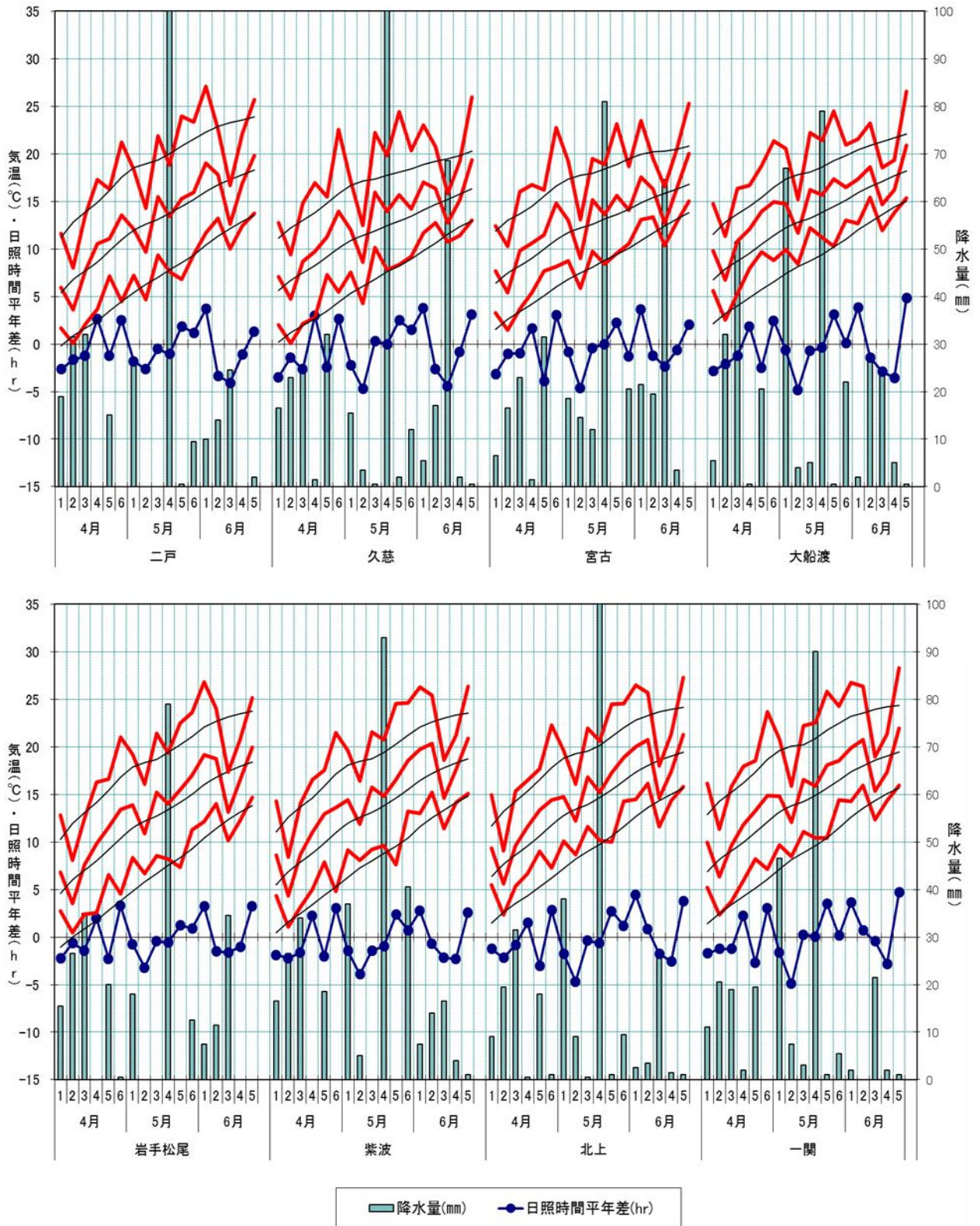


図1 各地の半月別気象経過図（主なアメダス地点；4月第1半旬～6月第5半旬）

(参考) 東北地方1か月予報(6月23日から7月22日までの天候見通し：6月21日発表)

http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/102_00.html

東北地方3か月予報(7月から9月までの天候見通し：6月25日発表)

http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/102_10.html